



金谷川小だより

かなやがわ小フランドの創造

令和3年12月 3日

No. 24

児童数 75名

校長 宍戸 与一

2学期も、あと1か月になりました。

まん延防止等重点措置の中で始まった2学期、学習や行事をどう進めていくのか、臨時休業に備えてオンライン授業の試行をどうするのか等、先生方で話し合いを重ねました。その時は、まさか12月にこのような状況になっているとは、想像もできませんでした。

結果的には、大変ありがたいことだったのですが、この状況を手放しで喜ぶのではなく、昨年も12月後半から急に感染が拡大したこと、また、最近話題になっているオミクロン株にも備えていく必要があるかと思います。今後も油断せずに、感染対策の徹底に取り組んでいきます。

P T A資源回収

11月14日（日）

ご協力ありがとうございました。



早朝より多くの皆様にご協力いただきたくさんの資源物を回収することができました。収益金は子どもたちのために、有効に使わせていただきます。詳細は後日改めてご報告します。

県警察本部長

・県交通安全協会長

皆様に支えられ、たいへん名誉な賞をいただきました。



子どもたちの様子

制限の多い中ですが、子どもたちは今までどおり何事にも一生懸命です。

4年宿泊学習

11月17日（水）18日（木）
あづま総合運動公園

コロナ禍で宿泊学習が今までの2泊から1泊になってきています。

このような状況でも、子どもたちに豊かな体験をさせてあげたい、そして5・6年生での宿泊学習が1泊でもより実り多いものになるよう、その予行も兼ねて、今年度初めて4年生の宿泊学習を実施しました。子どもたちも大喜びでした。

保護者の皆様のご理解ご協力のもと、天候にも恵まれ充実した学習ができました。

先生方の研究会で

11月16日（火）体育館

100名を超える先生方に、6年生が学習している姿を参観していただきました。授業者は、東京学芸大学附属小金井小学校の加固 希支男 先生です。



子どもたちの頑張り、たくさんの方々にほめられました。